

駅ビルフェザンで開





「いわてアグリキャンペーン」



をつくること~いわて牛を知っ

て・食べて身近に感じてもらう

が主体となって活動を進めてき

機会創造~を目的として学生達

ゆかりの人に愛されるきっかけ

今年度は「いわて牛」が地元・

キャンペーン」を開催しました。

パティオ」にて、「いわてアグリ

駅ビルフェザン本館1F「フェザン

成として、10月30日 (土) に盛岡

てプロジェクト2021」の集大

んできた「スマイルチャージい

4月から7月にかけて取り組

いわて牛販売活動

チャンプくんぬり絵

18 C)

ハネル展示

ザンパティオで行いました。 をはじめ、いわて牛の販売をフェ 開発した「いわて牛牛っと弁当」 をテーマに(株)いわちくと共同 を使用し、若者でも購入しやす 「優秀賞」企画に選ばれた 自宅での再現性が高いこと」 ムが「いわて牛と県産食材

牛」の特徴などをわかりやすく

ム企画の紹介や、「い

わて

まとめたパネルを展示しました。

し、「最優秀賞」に選出された

ジェクト」で学んだことを生か

が「スマイルチャージいわてプロ

学総合政策学部3年生の学生達

10

月

30

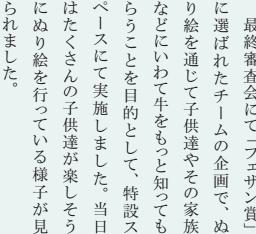
日限定で岩手県立大



The

ACCOUNTS OF THE PARTY OF T

最終審査会にて「フェザン賞」





いわて牛クイズ

者には抽選でいわて牛オリジナ ングのお食事券などの賞品を進 ちなんだクイズを出題し、正解 呈しました。 ルマスクケースや、みのるダイニ いわて牛や今年の取り組みに



した取り組みを通じて、 る活動に取り組んでいきます。 農業の魅力を若い世代に発信す A全農いわては今後もこう いわての

チャンプくん

3 KLARA vol.869

JA全農いわては、岩手県立

大学と盛岡駅ビルフェザンと恊働

- NEWS WIDE ANGLE -

いわて純情米の販売拡大に向けて 令和3年10月27日(水)

令和3年度第2回みちのく純情会開催

JA全農いわては令和3年10月27日(水)に盛岡市内で、「令和3年度第2回みちのく純情会」を開催しました。『いわて純情米』を取り扱う取引先5社が全国から岩手県に参集し、岩手県の



みちのく純情会の様子

達増知事・県内JA組合長・JA稲作部会連絡協議会員など53名が出席し、情報交換を行いました。

開会にあたりJA全農いわて運営委員会小野寺会長が「令和3年産は作柄も良く品質・食味とも良いお米ができました。厳しい販売環境ですが、いわて純情米の更なる販売をお願いします」と産地を代表して挨拶しました。会の中では、JA全農いわてから「いわて純情米の販売拡大に向けた『3つの柱』(結び付き販売の拡充、新規開拓・新たな需要獲得の取り組み強化、コロナによる需要変化を見据えた対応強化)についての説明、取引先からは消費地動向の報告があり、いわて純情米の販売拡大に向けて前向きな意見交換となりました。会の最後には、みちのく純情会会長の大和産業株式会社 川上俊行社長から「みちのく純情会から産地への提言」が述べられ、関係者が協力していわて純情米を販売していくことを確認し閉会しました。

- 中国・大連日本人学校に岩手県産ひとめぼれを贈呈

令和3年11月2日(火)

「いわて純情米」中国初輸出記念セレモニー開催

「いわて純情米」が中国に初めて輸出されたことを受け、いわて農林水産物国際流通促進協議会(会長:佐藤岩手県農林水産部長)は、11月2日(火)、中国・大連市の大連日本人学校で記念セレモニーを開催、JA全農いわてから、同協議会副会長の髙橋県本部長がリモートで出席しました。

セレモニーでは、岩手県大連経済事務所の禹瑾(ユウジン)所 長が、同校の平良校長に岩手県産ひとめぼれ2kgを手渡しま した。盛岡市の岩手県庁からリモート出席した佐藤会長は「巨 大な人口を抱える中国への輸出の実現は大変喜ばしい。大連日 本人学校の児童の皆様にも、岩手のお米を食べていただき、美 味しさを広く発信してほしい」と挨拶しました。

「いわて純情米」の中国輸出は、JA全農いわての取引先の大手 米穀卸・木徳神糧様(東京都)から、中糧集団有限公司(COFCO) を通じ、3年9月から始まっており、10月末までに計8トンを輸出、 12月上旬にはさらに4トンを輸出する計画。企業が優秀社員に支 給するインセンティブ商品としての取り扱いや、高級スーパー・E Cサイトでの販売を予定しており、米の国内消費が落ち込む中、巨 大市場の中国への販路拡大が期待されます。

JA全農いわての輸出は、2年産はシンガポール・アメリカなど10か国以上にあわせて1,200トン、3年産は1,800トンを計画しています。



リモートで開催された中国初輸出記念セレモニー(岩手県庁)



岩手県庁からリモート出席した 「いわて農林水産物国際流通促進協議会」佐藤会長・髙橋副会長



セレモニーの様

■ 安全・安心な「いわての牛乳」を届けるために

令和3年7月~

生乳生産管理チェックシート巡回、乳質事故防止ステッカー作成

JA全農いわては今年度も県内の酪農家全戸を対象に、チェックシート巡回を行っています。この取り組みは、生産者自らが生乳の生産管理について毎日点検し、消費者へ安全・安心で良質な牛乳をお届けすることを目的として毎年実施しています。巡回では、農協をはじめとする酪農乳業関係者が協力し、生産者一人一人の記帳状況や牛舎の中が清潔に保たれているか、農薬の適切な保管等の確認と指導を行います。

岩手県におけるチェックシートの記帳率は、平成25年度から令和2年にかけて8年連続で100%を達成しています。今年度は10月末時点で約600戸の巡回を終えています。引き続き、生産者の皆様は毎日忘れずに記帳していただきますようお願いします。

また、今年度は新たな取り組みとして乳質事故防止ステッカーを配布 しています。毎日ステッカーを確認し、搾乳前と集乳前にバルククーラー※ の中身確認をすることで、異物混入を防ぐことを目的としています。

JA全農いわては、今後も安全・安心な牛乳をお届けするため関係者 とともに取り組んでいきます。

※バルククーラー: 牛乳冷却システム





生乳生産チェックシート



巡回の様子

乳質防止ステッカー

チェックシート記帳項目

● 衛生管理(乳温、バルククーラーの洗浄の確認) ● 動物用医薬品等の投与記録 ● 資材交換・牛舎消毒の記録

❹飼料給与記録 ⑤農薬·肥料使用記録

東北地区JA店舗ディスプレイコンテスト2021 令和3年10月27日(水)

10月27日(水)岩手県産業会館(サンビル)において東北地区JA店舗ディスプレイコンテスト2021の表彰式がオンラインで開催されました。

コンテストは、①資材店舗における商品提案力・陳列技術のレベルアップ、 ②顧客の需要喚起の促進と店内滞留時間の増加、③一人当たり購入数量・購入金額の増加の3点を強化し各店舗の販売実績の拡大につなげることを目的 としてJA全農耕種資材部東北営農資材事業所が毎年開催しており、JA全農いわても各店舗の取り組み支援を行っています。



左から浅水担当(二戸営農経済センター九戸店)、青木担当(グリーンセンター東和店)、刈屋課長(宮古営農経済センター宮古店)

岩手県内からは、JAいわて花巻グリーンセンター東和店が一等地部門銀賞、JA新いわて二戸営農経済センター九戸店がレジ前部門銅賞、JA新いわて宮古営農経済センター宮古店が鳥獣害部門銅賞をそれぞれ受賞しました。

JA全農耕種資材部岩田次長は、「現在、テレワーク等非接触で行う仕事が増えてきているが、その分ポストコロナで お客様と接する仕事の重要性が増していく。そして接客業はこれからもなくなることのない業種であるので、表彰式後 の事例紹介も参考にしながら、今後もよりよい店舗づくりに取り組んでほしい」と挨拶しました。

JA全農いわては今後も資材店舗の活性化を支援していきます。

5 | KLARA vol.869 | 4

















INTRODUCTION

生産資材部 農業機械課の取り組みについて

第1弾に引き続き、第2弾の共同購入トラクターも大変好評を得ています。 実際に令和3年4月に購入された花巻市東和町の「根岸生産組合」の方々にお話を伺いました。





左から、及川さん、川村さん、小原担当(石鳥谷農機センター)、多田さん

SL33LFQMMAEPC2P(半クローラー、キャビン仕様)

● 生産組合について教えてください。

- A 昭和 47 年に根岸地区で設立された、組合員 21 名で構成される生産組合です。 兼業の方が多いため、農業機械を共同で利用し、それぞれの設備投資を少なくすることを目的とし ています。作業面積は、水稲 10ha、ハト麦 5ha、大豆 1ha 合計 16ha です。
- **O** 共同購入トラクターについて、どこで知りましたか?
- A 日本農業新聞や報道等で全農が全国で取り組んでいる共同購入トラクターを知りました。
- **Q** 共同購入トラクターを選んだポイントを教えてください。
- A 排水が悪いため、ぬかるみに強い半クローラー仕様を購入したいと思いました。 安価で操作が簡単なことが、購入の決め手となりました。
- **O** これがあればよかったという装備はありますか?
- A オーディオキットが欲しかったです。(オプション品となります)
- **Q** 今後の展望について教えてください。
- A 農作業受託が多くなってくるので、若い後継者がさらに増えてほしいと思っています。

2.中古農機の推進について

農業機械課では、JA 域を超えた中古農機の流通に取り組ん でいます。

中古農機のチラシの発行に加え令和3年11月より全農岩手 県本部のホームページで、中古農機の情報を公開しています。

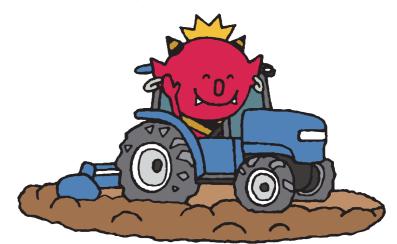


生産コスト低減に向けた農業機械推進について

1.共同購入トラクター第2弾(中型トラクター)の取り組み

全農が令和2年12月から供給 を開始した共同購入トラクター第2 弾(中型)SL33L((株)クボタ製)は、 10 月末時点で全国では約 2,200 台、県内では43台の受注をいた だいています。

この共同購入トラクターは標準的 な同クラスの現行トラクターと比較 して、生産者の購入価格を2割程 度引下げることができました。



【共同購入トラクターの概要】

産者&JA 全国一万人以上の声を反映

共同購入トラクタ





SL33LFOMAEP (キャビン仕様)



(半クローラ、キャビン仕様)

7 KLARA vol.869 KLARA vol.869 6



使たちが『純情産地』の守り神です。 純情館

「純情産地いわて」から、 選りすぐりの農畜産物を 掲載しています。 *https://www.j

オススメ商品盛りだくさん! 詳しくはこちらから▶▶▶





詳しくはJAタウンで検索!

https://www.ja-town.com/shop/c/c2101/

いわて純情館



JA江刺産【わけあって無印】 約5kg14玉~23玉

販売価格: ¥4,600 (稅込)

霜にもひょうにも負けない元気な「江刺サンふじ」をお届けいたします。 12月10日ごろから順次発送を予定しております。

※写真のような傷があります。





2021年4月上旬から下旬にかけて、凍霜被害が岩手県内各産地の生育途中の「りんご」に発生し、生産者が愛情込めて育てたりんごが、被害を受けました。

更には、6月中の降ひょうによって果実は大きな損傷を受けました。JA江刺管内では、凍霜被害により30%以上の減収量が見込まれ、降ひょう被害を受けた果実は、全品種の10%以上にのぼります。

日本一のサンふじと称される「江刺サンふじ」が、いまだかつてない程の自然災害をこうむりました。

りんごの表面のサビやひょうによる果実のへこみなど、表面的な見栄えの悪さはありますが、味については 従来の「江刺サンふじ」です。

岩手のりんご生産者の想いを皆様のもとへお届けします。





◎趣味・特技

趣味は温泉巡りです。最近は源泉かけ流しでなおかつ 500円以内で入れる温泉を探しています。特技は 野生のキノコを見分けられることです。

JA全農いわての 純情人

◎現在の担当業務

宮古地区の肥料・農薬推進を主な業務として行っています。そのほか、肥料・農薬の受発注作業のお手伝いをしています。

◎これからどんな職員になってみたいか

ミスをせず一つ一つ確実に仕事を行える職員になりたいです。そうして内外の方々に 信頼を得られるような職員になりたいです。



Let'stry cooking

寒い季節のあったかデザートりんごのグラタン

◆材料(2人分)

- ●A【リンゴ(紅玉)…1個、砂糖…10g、バター…10g】
- B(カスタードクリーム)【薄カ粉…10g、グラニュー糖…30g、 卵黄…20g、牛乳…160g、ラム酒…適量】
- •レーズン、クルミ、シナモン、ナツメグ…各適量
- ●C【バター…4g、粉砂糖…適量】

◆作り方

- 紅玉リンゴを8~12等分にカットしたら、皮は残したまま芯だけを取り除く
- ② Aの砂糖とバターをフライパンに入れ、●のリンゴを炒める(リンゴがしんなりするまで約10分間炒める)。
- ⑤ カスタードクリームを作る(ボウルにBの薄力粉、グラニュー糖、卵黄を入れ、ダマがなくなるまでよく混ぜたら、牛乳を加えて伸ばす)。
- ⑤をこし器でこし、鍋に移したら、焦げないように弱火にかけてカスタードクリームを作る。表面がポコポコしてきたら火を止め、お好みでラム酒を加える。
- 動耐熱皿に●のカスタードクリームを入れ、❷のリンゴを並べる。お 好みでレーズン、クルミを載せ、シナモン、ナツメグを上からかける。
- ⑤ ⑤の上にCのバターを載せ、オーブントースターで焦げ目が付くまで約15分焼く。
- 使き上がった

 を耐熱皿ごと別の皿に載せ、粉砂糖を振ったら完成!

料理監

オーナー/佐々木朋美



紫波郡矢巾町又兵工新田第7地割199 くるみアパートメント1F TEL 019-681-7337 Mail tom1123tom@icloud.com https://tom-creperie-deli.com

いわて純情むすめ活動報告

秋の風物詩「産業まつり」

第48回ひらいずみ産業まつり

11月7日(日)平泉町 観自在王院跡にて「第48回ひらいずみ産業まつり」が開催されました。 イベントではいわて南牛のモモ丸焼きの無料お振舞い(数量限定)や、ワンコインいわて南牛丼(限定200食)、平泉産のお米「金色の風」の限定販売など、様々なお店が出店しました。

「2021いわて純情むすめ」の小野寺香乃さんと澤口花咲さんは、いわて牛オリジナルマスクの無料配布や平泉の小学生が作ったもち米の販促活動、餅まきのお手伝いなどを行い、多くのお客様と触れ合うことが出来ました。



笑顔を乗せてお届けします

一関ふるさと便「冬の便」出発式

11月4日(木)一関市のJAいわて平泉 一関営農経済センターで開催された『一関ふるさと便「冬の便」出発式』に「2021いわて純情むすめ」の小野寺香乃さんと武田悠佳さんが参加しました。

純情むすめの二人は、テープカットセレモニーに参加したほか、JA関係者とともに新米やりんご、牛肉、特産品の「曲りねぎ」などの農畜産物をトラックへ積み込み、交通安全を願ってトラックドライバーへ花束を贈呈しました。

冬の便では、「金色の風」や漬物、凍み豆腐、手作りみそ、 ブルーベリージャム、煎餅、りんごジュースなどを詰めたスペシャ ルセットなど3,300~6,300円の13コースを用意しています。 申し込みは12月2日まで同JA各支店で受け付けています。 「夏の便」に引き続き「冬の便」もよろしくお願いします。





KI ADA uni sco | 10









早いもので今年も残り1カ月となりました。私は昨年の12月より体重が5キロ増えました。来年こそは痩せたいと思っております。 皆様も年末年始の食べ過ぎ、飲み過ぎにはくれぐれもご注意ください。(清川)

タイトルのKlara (クラーラ) は、宮沢賢治の手帳にしるされている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。 全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかにという願いが込められています。



私たち全農グループは、 生産者と消費者を 安心で結ぶ懸け橋 になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- ■営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- ■安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- ■地球の環境保全に積極的に取り組みます。





